

参考資料

第81回国民体育大会
宮崎県準備委員会

第2回広報・県民運動専門委員会



平成30年12月19日（水）

宮崎観光ホテル 西館8階 ブリリアントホール

【参考資料 1】

先催県における大会愛称・スローガンの制定状況・・・・・・・・・・ P 1

【参考資料 2】

- 2-① 既存マスコットキャラクターの活用の例・・・・・・・・・・ P 2
- 2-② 追加マスコットキャラクターの作成の例・・・・・・・・・・ P 3
- 2-③ 新規マスコットキャラクターの作成の例・・・・・・・・・・ P 4
- 2-④ 宮崎県の既存マスコットキャラクター例・・・・・・・・・・ P 5

【参考資料 3】

国体マスコットキャラクターの扱いについて・・・・・・・・・・ P 6

【参考資料 4】

マスコット選定に向けた今後のスケジュール（案）・・・・・・・・・・ P 9

先催県における大会愛称・スローガンの制定状況

開催県	2018年(平成30年) 福井県	2019年(平成31年) 茨城県	2020年 鹿児島県	2021年 三重県	2022年 栃木県	2023年 佐賀県	2024年 滋賀県	2025年 青森県	2026年 宮崎県
方法	公募	公募	公募	公募	公募	公募	公募	公募	公募
募集期間	H24.4.27~6.29(6年前)	H25.9.2~10.31(6年前)	H26.12.22~H27.2.23(6年前)	H27.4.18~5.29(6年前)	H28.8.17~9.30(6年前)	H30.9.15 ~10.31 (5年前)	H30.9.20 ~11.12 (6年前)	H30.12.10 ~H31.1.25 (7年前)	
賞金(品)等	最優秀賞 1点 10万円 県産品 優秀賞 2点 2万円 県産品	最優秀賞 1点 5万円 優秀賞 3点 1万円	最優秀賞 1点 5万円 記念品 優秀賞 3点 1万円 記念品	最優秀賞 1点 5万円 優秀賞 3点 1万円	最優秀賞 1点 5万円 優秀賞 3点 1万円	最優秀賞 1点 5万円 優秀賞 3点 1万円	最優秀賞 1点 5万円 優秀賞 3点 1万円	最優秀賞 1点 5万円 優秀賞 3点 1万円	
作品	福井しあわせ元気国体2018 福井しあわせ元気大会2018	いきいき茨城ゆめ国体2019 いきいき茨城ゆめ大会2019	燃ゆる感動 かごしま国体 燃ゆる感動 かごしま大会	三重とこわか国体 三重とこわか大会	いちごの会とちぎ国体 いちごの会とちぎ大会	2023年佐賀大会より「国スボ」[陣スボ]に名称変更			
応募総数	7,441点	13,008点	13,495点	14,771点	23,851点				
愛称	幸福度日本一といわれる福井県で、県民の元気と創意を結集し、しあわせを感じ、元気あふれる国体を創り上げます。県民みんなで全国からの参加者を、温もりの心でもてなし、交流を通じて、しあわせと元気を全国に発信します。	選手やボランティアをはじめ、国体に参加するすべての人々に、活気にあふれ、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典のすばらしさを感じていただきたい、という想いを込めています。	世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島県。アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心こもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす国体を目指します。	「とこわか(常若)」とは、「いつも若々しいこと。いつまでも若いさま。」を表現する言葉です。第76回国民体育大会は「活力に満ちた元気な三重」につながる大会を目指しており、三重の人、地域、そして来訪者の全てが活力に満ち元気になることを願い、そのようなきっかけになる大会になるようにとの思いを込めて、活力に満ちた元気な姿を「いつまでも若いさま」という言葉の「とこわか」に託しています。	「いちごの生産量48年連続日本一の栃木県。[いちご王国]で行われる国体に参加するすべての人々が、県民の心こもったさまざまなおもてなしに出会い、交流を深めることで新たな夢や感動が生まれることを目指します。				
趣旨等	織りなそう 力と技と美しさ	翔べ 羽ばたけ そして未来へ	熱い鼓動 風は南から	ときめいて人 かがやいて未来	夢を感動へ。 感動を未来へ。				
作品	選手は持てる力と技と美しさを、福井県が誇る織物のようにタテ糸とヨコ糸に織りなし、競技に全力を尽くします。県民一人ひとりに対し「みん」(支える)のそれぞれ立場で国体に主体的に参画します。これにより相互に力なかりを深め、みんなの感動を共有できる国体にしよう、という想いを込めています。	国体に様々な形で参加することによって飛躍し、そして未来へ向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という想いを込めています。	熱戦を繰り広げるアスリート達の熱い鼓動と会場に響きわたる歓声が、鹿児島から南の風に乗って全国に広がってほしいという思いが込められています。	大会の競技に参加する「人の躍動感あふれる姿や、競技を「みる」人や「支える」人の、いきいきとした姿を、「ときめいて」の言葉に託し、全ての人が、そのようにときめいて、持てる力を結集すると目指していくものとします。また、大会に関わる全ての人が、大会を通じて、夢と感動、喜びと勇気を味わえるように、この思いも「ときめいて」に込めています。	アスリートたちが夢に向かって突き進む姿は、大会に参加する全ての人の感動を与えます。その感動をレガシーとして、未来の人づくり、地域づくりにつなげていきたいという願いが込められています。				
応募総数	7,373点	12,101点	12,820点	14,034点	23,995点				
趣旨等									
スローガン									

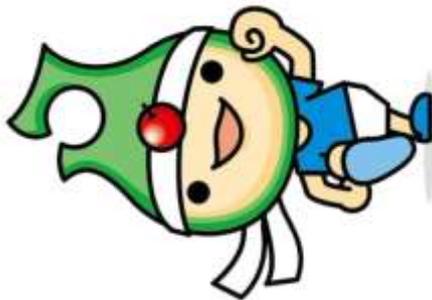
【案1】 既存マスコットキャラクターの活用の例

参考資料2-①

青森県

(2025年開催)

「スポレクあおもり2007」で活躍し、H20から青森県民スポーツ・健康づくりのマスコットとして活躍しているアツブリート君を活用



アツブリート君

【基本】



【国体仕様】

※炬火を持っている
※Tシャツのデザイン変更

栃木県

(2022年開催)

「スポレク "エコとちぎ2011"」のマスコットとしてデビューした「とちまる」を活用



とちまる

【基本】



【国体仕様】

※炬火を持っている
※Tシャツのデザイン変更

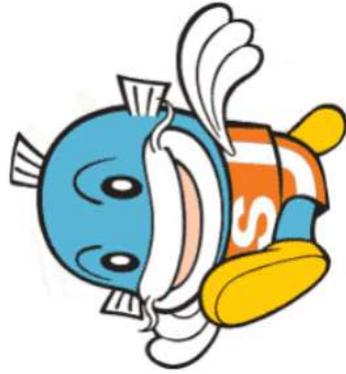
【案2】追加マスコットキャラクターの作成の例

参考資料2-②

滋賀県

(2024年開催)

「スポレク滋賀2008」のマスコットキャラクターとして誕生した「キャツフィー」を活用。
追加キャラクターの名称は「キヤツフィー」。



キャツフィー

【基本】



キヤツフィー

※キャラクター追加。炬火を持ち、Tシャツデザインを変更。

【国体仕様】

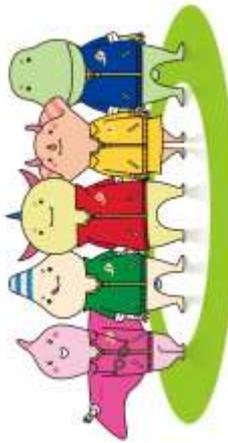
【案3】新規マスコットキャラクターの作成の例

福井県

(2018年開催)



はびりゆう



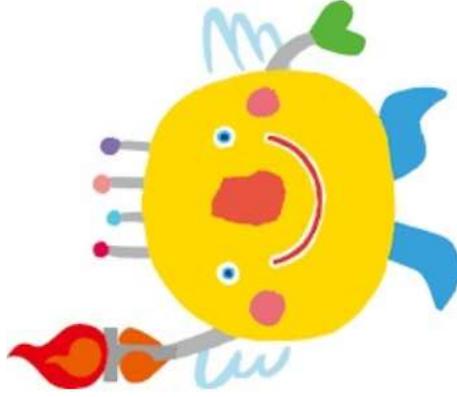
Dino はびねす

【公募理由】

選定前に県の公式キャラクターがおらず、ほぼ同時期に大会マスコットとは別に作成。公募を通じた大会の周知に繋げる意図で、一般公募を行った。

茨城県

(2019年開催)



いばラッキー

【公募理由】

県のPRキャラクターとして、ねりんぴっぴで誕生した「ハッスル黄門」がいるが、国体の趣旨と一致しなかったため、新規で作成。大会周知と県民参加を目的に一般公募を行った。

三重県

(2022年開催)

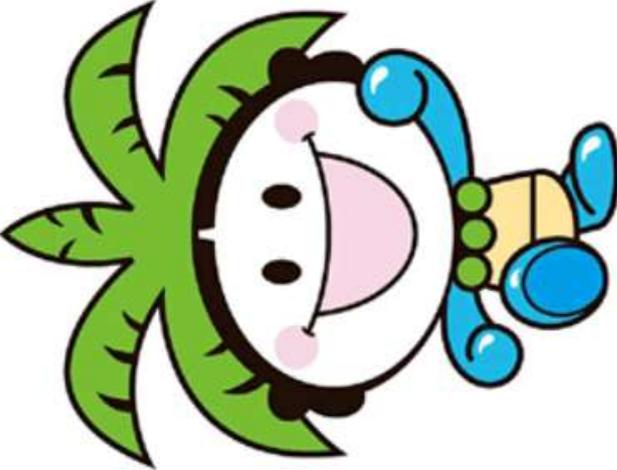


とこまる

【公募理由】

選定前に県の公式キャラクターがおらず、大会後の活用も視野に入れ、新規で作成する方針としている。平成27年度を「公募の1年」と位置づけ、大会広報を目的に愛称・スローガンも公募した。

宮崎県の既存マスコットキャラクター例

 <p>しいくん むうちゃん かあくん</p> <p>みやざき犬</p>	 <p>ザッキー</p>																								
<p>○2011年宮崎県の魅力を情報発信するシンボルとなるキャラクターデザイナーを広く一般募集し、誕生した。</p> <p>○2020年に宮崎県で開催される国民文化祭のマスコットとしても活躍中。</p>	<p>○「スポレクみやざき2009のマスコットキャラクター」として誕生した。</p> <p>○現在は宮崎県生涯スポーツ推進キャラクターとして活動中。</p>																								
<p>【活動状況】 ※イベント等への参加実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(県内)</th> <th>(県外)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>562件</td> <td>180件</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>530件</td> <td>136件</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>544件</td> <td>115件</td> </tr> </tbody> </table>		(県内)	(県外)	H27	562件	180件	H28	530件	136件	H29	544件	115件	<p>【活動状況】 ※イベント等への参加実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(県内)</th> <th>(県外)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>8件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>8件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>6件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>		(県内)	(県外)	H27	8件	0件	H28	8件	1件	H29	6件	0件
	(県内)	(県外)																							
H27	562件	180件																							
H28	530件	136件																							
H29	544件	115件																							
	(県内)	(県外)																							
H27	8件	0件																							
H28	8件	1件																							
H29	6件	0件																							

国体マスコットキャラクターの扱いについて

参考資料3

<p>2002年 よさこい高知国体 (高知県) くろしおくん</p>  <p>国体開催に合わせて高知県のイメージキャラクターとして公募。</p>	<p>2007年 秋田わか杉国体 (秋田県) スギツチ</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。原著作者との賞書期限の関係で2017年に引退。</p>
<p>2003年 NEW!!わかふじ国体 (静岡県) ふじっぴー</p>  <p>国体後、静岡県のマスコットキャラクターとして活用。</p>	<p>2008年 チャレンジ!おおいた国体 (大分県) めじろん</p>  <p>国体後、大分県応援団“鳥”として活躍。大分県内では認知度99%を誇る。</p>
<p>2004年 彩の国まごころ国体 (埼玉県) コバトン</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活用。その後、県の特命宣伝部長となる。</p>	<p>2009年 トキめき新潟国体 (新潟県) トッキツキ</p> <p>(とっぴー・きっぴー)</p>  <p>国体後、県の宣伝マスコットとして活躍。</p>
<p>2005年 晴れの国おかやま国体 (岡山県) ももっち</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。2014年に衣装等の変更。</p>	<p>2010年 ゆめ半島千葉国体 (千葉県) チーバくん</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。</p>
<p>2006年 のじぎく国体 (兵庫県) はばタン</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。</p>	<p>2011年 おいでませ!山口国体 (山口県) ちよるる</p>  <p>国体後、山口観光宣伝部長を経て、山口県PR本部長となる。</p>

<p>2012年 ぎふ清流国体 (岐阜県)</p> <p style="text-align: center;">ミナモ</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。</p>	<p>2017年 愛顔つなぐえひめ国体 (愛媛県)</p> <p style="text-align: center;">みきゃん</p>  <p>2011年に愛媛県の公式イメージアップキャラクターとして誕生。国体でも活躍。</p>
<p>2013年 スポーツ祭東京2013 (東京都)</p> <p style="text-align: center;">ゆりーと</p>  <p>国体後は、都や区市町村で活動を行う「スポーツ推進大使」に就任。</p>	<p>2018年 福井しあわせ元気国体 (福井県)</p> <p style="text-align: center;">はびりゅう</p>  <p>新規作成 恐竜王国福井PRキャラクターとして「Juratic」が存在。</p>
<p>2014年 長崎がんばらんば国体 (長崎県)</p> <p style="text-align: center;">がんばくん、らんばちゃん</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。</p>	<p>2019年 いきいき茨城ゆめ国体2019 (茨城県)</p> <p style="text-align: center;">いばラッキー</p>  <p>新規作成 茨城県PRキャラクターとして「ハッスル黄門」あり。スポーツのキャラクターとしてふさわしくないと、新規作成。</p>
<p>2015年 2015紀の国わかやま国体 (和歌山県)</p> <p style="text-align: center;">きいちゃん</p>  <p>国体後、県のマスコットとして活躍。</p>	<p>2020年 燃ゆる感動かごしま国体 (鹿児島県)</p> <p style="text-align: center;">ぐりぶー</p>  <p>2011年「花かごしま2011」のマスコットとしてデビュー。県のマスコットとして活躍し、国体でも使用。</p>
<p>2016年 2016希望郷いわて国体 (岩手県)</p> <p style="text-align: center;">わんこきょうだい</p>  <p>2010年に県のイメージキャラクターとなり、国体のマスコットキャラクターとして活躍。</p>	<p>2021年 三重とこわか国体 (三重県)</p> <p style="text-align: center;">とこまる</p>  <p>新規作成</p>

2022年 いちご一会とちぎ国体 (栃木県)
とちまる



「スポレク”エコとちぎ”2011」のマスコットとしてデビュー。その後、県のマスコットとして活躍。国体でも使用。

2023年 ※大会愛称募集中 (佐賀県)
※マスコット愛称未定

※マスコットキャラクター未定

2024年 ※大会愛称募集中 (滋賀県)
チャッフィー、キャッフィー



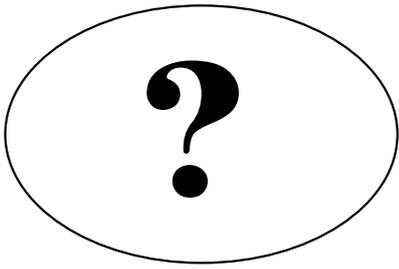
追加
県のPRキャラクターとして活躍しているキャッフィーに、キャラクターを追加。

2025年 ※大会愛称募集中 (青森県)
アップリート君



「スポレクあおもり2007」のマスコットとしてデビュー。その後、県のスポーツ振興・健康づくりのキャラクターとして活躍。国体でも使用。

2026年 (宮崎県)



国体終了後の扱い

【既存キャラクター】

これまでのどおり県のPRキャラクターとして活躍。

【追加キャラクター】

滋賀県ではどのように扱うかは未定

【新規キャラクター】

福井県、茨城県ではどのように扱うかは未定

既存マスコットの活用の場合

どのマスコットを活用するか検討

追加・新規マスコットの活用の場合

国体後の用途を検討

マスコット選定に向けた今後のスケジュール（案）

参考資料4

